

早池峰マナーガイド

ゴミは必ず持ち帰りましょう!



インフォメーション

早池峰では、シーズンを通して多くの花々に巡り会うことができます。

問い合わせ先

花巻市大迫総合支所地域振興課

0198-48-2111

遠野市環境課 0198-62-2111

0193-76-2111

宮古市川井総合事務所 019-629-5372

0197-48-2422

もし、盗採者を発見したら…!!

警察へ 110番 !!

事故で助けを求める場合!!

救急へ 119番 !!

※なお、早池峰総合休憩所又は小田越監視員詰所からも連絡することができます。

再生紙を使用しています。

R5.6.作成

早池峰とは…

「早池峰というひびきのいい名前で、この山は早くから私の胸にあった」とは「日本百名山」の著者である深田久弥の言葉です。

早池峰の語源はアイヌ語で「paha（東） ya（陸） chinika（脚）」という説があります。

早池峰山は、わが国では地形の生い立ちが最も古い山の一つに数えられ、対峙する薬師岳とともに北上高地の代表的な山岳風景を形づくっています。

早池峰山と薬師岳は、それぞれ蛇紋岩と花崗岩の基岩相違による植物相の対照が顕著に見られ、ハヤチネウスユキソウ、ナンブトラノオ、ナンブイヌナズナ、ヒメコザクラ、ナンブトウウチソウなどの固有種、希産種を含む数多くの高山植物が生息する花の名山として全国に知られています。



登山の心得

自己管理自己責任

- 登山は常に危険と背中合わせです。
- 登山計画や安全対策は人任せにせず、自分の責任で行動しましょう。
- 天候や体調の変化を見極め、早めの判断が大切です。状況によっては、登山を断念したり引き返す勇気も必要です。
- 沢水や湧水の生水での飲用はやめましょう。

十分な装備

- 山の天気は急変するため、常に十分な装備を心がけましょう。

主な装備品…携帯トイレ、ゴミ袋、ロールペーパー、水、非常食、救急用品、マップ、方位磁石、懐中電灯、雨具

登山計画はしっかりと

- 地図や山岳雑誌などで十分な情報を収集しましょう。
- 自分の体力・技術に見合った時間配分をしましょう。
- 小田越、岳、門馬登山口の投かん箱か、最寄りの警察へ登山計画書を必ず提出しましょう。
(家族や職場などへも渡しておきましょう)

早池峰マナー

トイレマナー

- 登山は山麓のトイレで用を済ませてから。

Q 早池峰山に着いたら、早速登りたいんだけど、いいのかな？

A ちょっと待って！
早池峰山は、高山植物群落が国の特別天然記念物に指定されるなど、その保護がとても重要とされているんだ。だから、登山道脇なんかでは絶対に用を足さないこと！土の富栄養化が進むと、これまで早池峰になかった植物が育ちやすくなり、代わりに早池峰の高山植物が生育する場所が奪われてしまうんだ。

それから、今は山岳トイレの技術開発も進んでいるけど、例えばバイオトイレも電力が無いとし尿を分解する微生物の働きがうまく進まないんだ。そのため、電気設備を設置できない早池峰山では使えないんだよ。

だから、ふもとのトイレでしっかりと用を済ませてから登山するようにしたいね。それが早池峰の自然を守ることでもあるんだ。



ヒメコザクラ (5月下旬～6月下旬) ナンブイヌナズナ (6月上旬～7月中旬) ハヤチネウスユキソウ (6月中旬～8月上旬) ナンブトラノオ (7月中旬～9月中旬) ナンブトウウチソウ (7月下旬～9月下旬)

早池峰の花々

- 携帯トイレを持参しよう。

Q 最近、携帯トイレを持参する人が、増えているんだよね？

A そうなんだ。山のトイレのし尿処理が全国的な問題になっていることは知っているよね。早池峰山では、これまでずっと、ボランティアの人達が山頂トイレのし尿をふもとまで担いで下ろしてくれていたんだ。携帯トイレの使用やゴミの持ち帰りなど、私たち一人ひとりの行動によって自然環境が守られるって、すばらしいことだよね！！



携帯トイレの使い方



- ・ 使用後、外袋に入れて密閉すれば、ニオイもほとんど気になりません。
- ・ 携帯トイレは、峰南荘のほか、早池峰総合休憩所、小田越監視員詰所、山頂の無人販売箱でお買い求めいただけます。
- ・ 使用後は携帯トイレ回収BOXへ。

登山マナー

- 植物の採取はやめよう。

Q 高山植物を取ってはいけないの？

A 法令で採取は禁じられているんだ。早池峰は日本で最も地形の生い立ちが古い山の一つで、そこに咲くハヤチネウスユキソウ、ナンブトラノオなどは、長い時間の過程の中で生まれたとても貴重な植物なんだ。

やっぱり、早池峰の花は早池峰で見てこそ一番きれいなさ！

- 靴底の泥は落としてから登ろう。

Q どうして早池峰にはセイヨウタンポポが咲いてるの？

A 帰化植物とされるセイヨウタンポポなどは、登山者などの靴底にくっついて運ばれたものなんだ。放っておけば、もともとある高山植物にも影響を及ぼし、早池峰の植生を変えてしまうことも心配されているんだ。

だから、登山口の泥落として、靴底の泥をよく落としてから登山するようにしよう。



- 高山植物を傷つけないで!!

Q どうして登山道にロープが張られているの？

A 登山道の両側に張っているロープは、高山植物の踏みつけ防止の役割を果たしているんだ。だから、写真を撮ったり、休憩する場合でも、ロープからはみ出してもいいよ。

だから、ロープには決してつかまらないこと！人の体重を支えるだけの強さはないので、かえってバランスを崩してしまうよ。



- ストックは正しく使おう。

Q ストック（杖）を使って山に登りたいんだけど、いいのかな？

A ストックの使用によって、高山植物の損傷や登山道の崩れを招く原因になることもあるんだ。だから、ストックを使うときはゴムカバーをつけて使おう！

それから、急な岩場が続きハシゴ場もある早池峰山では、かえって邪魔になることもあるから気をつけよう。



- ペットの持ち込みはやめよう。

Q ペットと一緒に山に登りたいんだけど、いいのかな？

A 他の登山者の迷惑になるし、早池峰に生息するオコジョなどの野生生物への脅威となり、ペットの糞などから病気が移りする場合があるんだ。

一緒に登らなくても、ご主人様が楽しい登山をしてくれれば、ペットも嬉しいと思うよ。

